

記入例

監護相当・生計費の負担についての確認書

(申立先) 朝日町長 殿

私は、以下に記載する者(注)について、監護に相当する日常生活・生計費の負担(注)を下記のとおり申し立てます。

申立てが真正で朝日町以外にお住まいの場合のみ個人番号の記入をお願いします。

この確認書は、認定請求書の「児童の兄弟等」と「手当の対象年齢の児童」の合計人数が、3人以上になるときは、提出が必要です。提出が必要な人は、「児童の兄弟等(平成14年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた子ども)」についてのみ記入してください。

合計人数が2人以下となる場合は、この確認書の提出は不要です。

1	ふりがな 氏名	生年月日	職業等(いずれかに○)※	通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)	申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)
	○○○	令和YY年MM月DD日	学生・無職・ その他	東京都○○区△△●丁目■番地		1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()	1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()
	○○○	平成YY年MM月DD日	学生・無職・ その他	朝日町大字▲▲○○番地○ ■■アパート102号室	令和○年3月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()	1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()
	○○○	令和YY年MM月DD日	学生・無職・ その他	○○大学	令和○年○月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()	1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 YY年 MM月 DD日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所 朝日町大字▲▲○○番地○ ■■アパート102号室

氏名 ○○ ○○